

# 令和2年(2020年)度 事業報告書

令和2年(2020年)4月1日から令和3年(2021年)3月31日まで  
認定特定非営利活動法人 聖地のこどもを支える会

2021年6月20日

## 1. 事業の実施状況

(総括)

2020年は、日本を含む全世界が、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による大きな影響を受けた。グローバル化の時代において、先進国もそうでない国にも国境線を超えてCOVID-19が襲ったが、パレスチナのような様々なインフラが整っていない国において顕著にその被害が拡大したことは、紛争が公共衛生という点でも格差や被害を生み出すということを我々に認識させることとなったと考える。

加えて、事業報告を行う時点において幸いにも停戦合意が結ばれたものの、2021年5月のイスラエル、パレスチナ間の12日間の攻撃は双方で240人の死者を出すことになった。イスラエル・パレスチナ問題に対する、諸外国の関心が薄れた中で今なおこの問題が、「現在進行形の紛争である」という事実を確認するには大きすぎる被害であったと考える。

当法人は、この紛争に対して次世代の子どもたちや若者に対話による平和を促す取り組みを行ってきているが、COVID-19の影響により、2020年度は対面での対話が一度も実現できなかった。ズーム等オンライン会議ツールやSNSを活用しながら代替の手段を模索しており、次年度はワクチンがいきわたる状況をにらみつつ、オンラインと対面の対話を続けていきたいと考えている。

(財政基盤)

－ 経常収益に関しては、今期は13,562千円(前年度比1,598千円減、-10.6%減)となった。これは「平和の架け橋プロジェクト」が実施不可能となり、さらにスタディ・ツアーも中止となり、参加費収入が減収となったこと、寄附金もコロナの影響で多少減収となったことなどの影響がある。

－ 経常支出に関しては、10,842千円(6,468千円減、前年度比38.0%減)であった。上記の二つの事業をコロナ禍で実施できなかったことによる支出減である。

なお本年度より賛助会員の基準を変更し、受取会費ではなく受取寄付金として処理を行っている。

－ 認定NPO法人が満たすべき要件として、年間3000円以上を寄付した支援者(賛助会員)が100人以上いることが挙げられる。(パブリックサポートテスト)

当法人は、その要件を以下のとおり満たしている。

3000円以上の支援者数 (正会員・賛助会員を含む)	439人
3000円以上の寄付金総額 (正会員費を含まない)	¥ 10,860,935

### 教育支援事業

経済格差がますます顕著になっている現地では、貧困層での就学困難児童が増加している。令和2年度（2020年）は、支援者の方々のご寄付のおかげで、連帯事務局へは、予算どおり**3,300,000円**送金することができた。

里親制度は、事務作業の繁雑さが伴い、今年も有効な改善策を見つけことはできなかった。それでも、部分的にはあるが個別の学校との直接連絡で、子どもの成長を確かめることができ、当法人のニュースレターで支援者にご報告した。

感染予防グッズ送付：ベツレヘムの聴覚障害児教育施設エフェッタ学院からの要望で、フェイスシールドとフェイスマスクを送付した。

### 青少年国際交流事業

1. イスラエル・パレスチナ・日本の若者がつくる《平和の架け橋》2020プロジェクト
2. イスラエル・パレスチナ スタディ・ツアー《平和を願う対話の旅》

例年夏・春に実施する上記のプロジェクトとスタディ・ツアーは準備を進め検討したものの、COVID-19の感染拡大を受け、実施を断念することとなった。

ワクチンがいきなり、アフターコロナの状況が到来すると考えられ、2022年3月にもう一度計画を立て直し、実施を試みることにする。

### 普及啓発事業

イスラエル・パレスチナ紛争に関心がある日本の支援者に対して、現地情報を発信することは当法人の根幹事業の一つであり、そのためには情報収集が欠かせない。今年も現地スタッフ、およびすでに当方の活動に参加したOB/OGの協力を得て、記事やレポート、写真などを提供してもらった。それらの資料は、イベント、ホームページ、ニュースレター、SNSなどを通じての情報発信事業のために大いに役立った。

## 2. 事業に関する事項

### (1) 教育支援事業

事業内容	実施期間	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲と人数	事業費(千円)
今年度は3,300,000円教育支援金を送付した。現地の連帯事務局を経由する里子とのコンタクトは容易ではなく、里親の方に多くの情報を伝えられない困難がある（いくつかの学校は協力的）。パレスチナ経済の疲弊、就学困難児童数増加のため、継続的な支援者を増やす必要がある。 またベツレヘムのエフェッタ学院へ毎日の授業に必要なフェイスシールドや透明なマスクなど感染予防グッズ300人分を送付した。	8月 1月 3月	法人事務局	3名	イスラエル・パレスチナの子どもたち 約200名	4,393

### (2) 青少年国際交流事業

- 1) イスラエル・パレスチナ・日本の若者がつくる《平和の架け橋》2019プロジェクト

事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲と人数	事業費(千円)
前述の通り、今年度は実施が出来ず、実施に向けた諸準備のみの費用を計上している。	4~3月	法人事務局	-	-	471

2) 「平和を願う対話の旅」イスラエル・パレスチナ スタディ・ツアー2021

事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者範囲と人数	事業費(千円)
前述の通り、今年度は実施が出来ず、実施に向けた諸準備のみの費用を計上している。	4~3月	法人事務局	-	-	410

(3) 普及啓発事業

事業内容	実施期間	実施場所	従事者の人数	受益対象者範囲と人数	事業費(千円)
<b>印刷物による情報発信</b> 例年のように、年4回本会紹介パンフレット、教育支援お願いパンフレット、同ポスターおよびニュースレター「オリーブの木」を発行配布し、本会の活動、並びに現地の子どもの現状を報告した。	5月 8月 11月 2月	法人事務局	20名	支援団体及び支援者 約3500名 他不特定多数	1,678
<b>ホームページやSNSによる情報発信</b> HPに随時本会の活動内容を掲載し、イスラエル・パレスチナ紛争のホットニュースを正義と公正と和解を目指す立場から紹介した。HPをより分かりやすくアピール力があるようにさらなる改善を加えた。さらにSNSなどインターネット上の発進力を強化。	年間常時	法人事務局	5名	一般市民不特定多数	
国際協力NGOセンター(JANIC)、JICA Partner、NGO Network Japan、その他を通じ、NGO/NPO活動に関する情報収集やWEB上での広報活動、および募金活動を行った。	年間常時	法人事務局	3名	一般市民不特定多数	
<b>情報の収集活動</b> インターネット、メディアを通じて、イスラエル・パレスチナ情勢に関連する情報の収集活動を行う。	年間常時	法人事務局	3名	一般市民不特定多数	
<b>オンライン青少年国際交流会</b> 上記(2)のプロジェクト、スタディ・ツアーの開催が出来なかったため、過去の参加者を含めた勉強会や交流会を実施。イスラエル・パレスチナやヨーロッパに滞在するメンバーから現地の最新状況を聞き意見交換を行った。特に、3カ国からの有志10人がオンライン活動の企画・実施をするために、頻りに集まって話し合い、意見交換が出来たことは良かったと思う。たとえ、思うような活動が出来なかったとしても、今後、どのように効率よく実りある活動が出来るかを再考する。	5月 ~12月 8回	Zoom	15名	約50名	
<b>オンライン講演会</b> 1) <b>講演会</b> プロジェクトOB/OGおよび支援者に対し、NHKの解説委員であるから直近のイスラエル・パレスチナの説明を受け、現地の状況理解を図り、継続的に関心を持ち続ける試みを行った。 2) <b>講演会</b> 特に日本のプロジェクトおよびスタディ・ツアーOB/OGのために日本とイスラエル、そして中東和平について語っていただいた。	7月  2月	Zoom  Zoom	  5名	約100名  約20人	

**オンラインパレスチナ料理教室**

スタディ・ツアーでホームステイ先を提供して下さっているご家庭に協力いただき、郷土料理のご紹介を頂くことで、現地に対する関心を持っていただくことを意図して実施した。参加者はOB/OGに関わらず、広く一般向けに行った。

3月

Zoom

5人

12人

# 活 動 計 算 書

〔税込〕(単位:円)

特定非営利活動法人聖地のこどもを支える会

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	499,000	
賛助会員受取会費	54,000	553,000

【受取寄付金】

受取寄付金	10,860,935	
施設等受入評価益	0	
ボランティア受入評価益	0	10,860,935

【受取助成金等】

受取助成金	7,304	
受取補助金	0	7,304

【事業収益】

参加料金収益		0
--------	--	---

【その他収益】

受取利息	18	
為替差益	1,617	
雑収益	2,140,000	2,141,635

経常収益 計

13,562,874

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)	1,292,248	
役員報酬(事業)	58,800	
通勤費(事業)	36,823	
法定福利費(事業)	198,716	
退職金(事業)	70,700	
人件費計	1,657,287	

(その他経費)

業務委託費		
諸謝金(事業)	315,411	
水道光熱費(事業)	115,057	
地代家賃(事業)	1,050,000	
印刷製本費(事業)	262,986	
会議費(事業)	11,287	
旅費交通費(事業)	1,006	
旅費海外(事業)		
車両費(事業)		
通信運搬費(事業)	168,608	
消耗品費(事業)	34,508	
賃借料(事業)		
租税公課(事業)		
支払手数料(事業)	440	
支払助成金	3,336,270	
その他経費計	5,295,573	

事業費 計

6,952,860

【管理費】

(人件費)

役員報酬	781,200	
給料 手当	1,198,082	
法定福利費	85,164	
退職給付費用	6,000	
退職金	30,300	
通勤費	78,689	
人件費計	2,179,435	

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人聖地のこどもを支える会

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日

(その他経費)			
印刷製本費			
会 議 費	1,644		
旅費交通費	3,630		
通信運搬費	434,458		
消耗品 費	135,966		
水道光熱費	49,309		
地代家賃	450,000		
修繕費	22,000		
広告宣伝費	0		
研修費	12,000		
諸謝金	327,779		
諸 会 費	40,000		
租税 公課	594		
支払手数料	232,668		
為替 差損	0		
雑 費	0		
その他経費計	1,710,048		
管理費 計		3,889,483	
経常費用 計			10,842,343
当期経常増減額			2,720,531
<b>【経常外収益】</b>			
前期損益修正益			98,000
経常外収益 計			98,000
<b>【経常外費用】</b>			
前期損益修正損			59,796
経常外費用 計			59,796
税引前当期正味財産増減額			2,758,735
当期正味財産増減額			2,758,735
前期繰越正味財産額			327,198
次期繰越正味財産額			3,085,933

**【活動計算書の注記】**

前期損益修正益/前期損益修正損：前期決算未計上の、未収入金（プログラム参加費）と未払金（給与）

## 貸借対照表

特定非営利活動法人聖地のこどもを支える会  
全事業所

【税込】(単位:円)  
2021年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	1,350,915
現金	45,701	前受金	0
現金外貨	141,285	預り金	22,337
郵便貯金	2,175,132	流動負債合計	1,373,252
普通預金	1,913,922	<b>【固定負債】</b>	
現金・預金計	4,276,040	退職給付引当金	0
(有価証券)		固定負債合計	0
有価証券	15,231	<b>負債合計</b>	<b>1,373,252</b>
有価証券計	15,231	<b>正味財産の部</b>	
(棚卸資産)		前期繰越正味財産	327,198
棚卸資産	28,949	当期正味財産増減額	2,758,735
棚卸資産計	28,949	<b>正味財産合計</b>	<b>3,085,933</b>
(その他流動資産)			
前払費用	0		
短期貸付金	138,500		
未収入金	465		
その他流動資産計	138,965		
流動資産合計	4,459,185		
<b>資産合計</b>	<b>4,459,185</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>4,459,185</b>

【貸借対照表の注記】 棚卸資産：バザー用品  
短期貸付金：クレジットカード払い会費・寄付金2021年3月分  
未収入金：預り金追加徴収予定分

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人聖地のこどもを支える会  
全事業所

[税込] (単位:円)  
2021年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金		45,701
現金 外貨		141,285
USD	126,763	
ILS	14,522	
郵便 貯金		2,175,132
郵便貯金口座	613,159	
郵便振替口座	1,561,973	
郵便振替口座	0	
普通 預金		1,913,922
三菱UFJ	378,255	
三菱UFJ	1,535,667	
現金・預金 計		<u>4,276,040</u>

(有価証券)

有価 証券 (切手)		15,231
有価証券 計		<u>15,231</u>

(棚卸資産)

棚卸 資産		28,949
棚卸資産 計		<u>28,949</u>

(その他流動資産)

前払 費用		0
短期貸付金 (クレジット払い会費・寄付)		138,500
未収入金 (未払金、預り金追徴相殺残高)		465
その他流動資産 計		<u>138,965</u>

**流動資産合計**

**4,459,185**

**資産合計**

**4,459,185**

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未 払 金		1,350,915
	937,673	
池田税理士事務所	27,225	
(株)ロボットペイメント	12,226	
中野税務署	32,300	
	60,754	
	14,427	
	960	
	107,448	
	142,832	※4月の振込時、34円の相違あり
	4,800	
	10,270	
前 受 金		0
預 り 金		22,337
雇用保険預かり	2,240	
源泉所得税預かり (外注分)	2,021	
源泉所得税預かり	1,260	
源泉所得税預かり	3,200	
源泉所得税預かり	2,360	
源泉所得税預かり (謝金納特分)	11,256	
<b>流動負債合計</b>		<b>1,373,252</b>



# 財 産 目 録

特定非営利活動法人聖地のこどもを支える会  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
2021年 3月31日 現在

**【固定負債】**

退職給付引当金

0

**固定負債合計**

0

**負債合計**

**1,373,252**

**正味財産**

**3,065,933**

# 令和2年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

## 聖地のこどもを支える会

特定非営利活動法人

### 1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

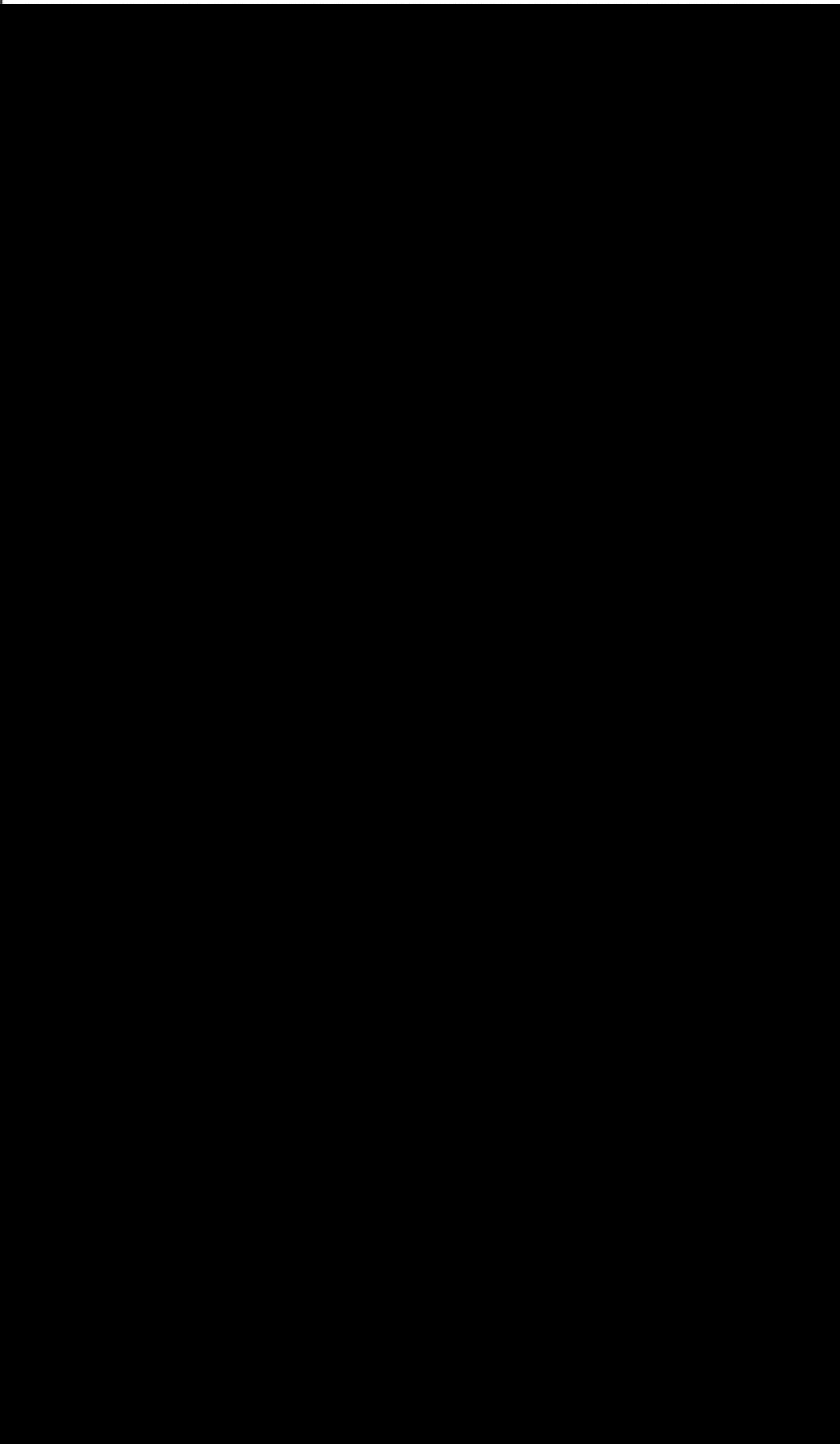
- ✓以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ✓各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

### 2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)		住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名	氏名			
1	○理事・監事	イノウエヒロコ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	
		井上 弘子				
2	○理事・監事	ナカヤマユリア		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		中山 夕里亜				
3	○理事・監事	タセイノリコ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		田制 則子				
4	○理事・監事	サトウカツヒロ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		佐藤 克裕				
5	○理事・監事	ムラカミコウイチ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		村上 宏一				
6	○理事・監事	フクシマタカカズ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		福島 貴和				
7	○理事・監事	ヒラキトモヨ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		平木 朋世				
8	○理事・監事	ノグチヒロユキ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		野口 裕之				
9	理事・○監事	サタヤスヒコ		令和2年 4月 1日 ～ 令和3年 1月 16日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		佐多 保彦				
10	理事・○監事	ヒュウガジツカサ		令和3年 1月 17日 ～ 令和3年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日	
		日向寺 司				

## 社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 聖地のこどもを支える会

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	福島 貴和	
2	中島紀史子	
3	村上 宏一	
4	守口 毅	
5	阿部 圭子	
6	山田 康子	
7	宮川 園絵	
8	渡邊 禮子	
9	倉田 昌子	
10	平木 朋世	
11	葛西 咲子	
12	鈴木 典子	